

串間市立図書館新刊情報

一般書

3月号



【内容紹介】
約3割の親が、子どもの偏食で悩んでいる。偏食とはどういうものか、そもそも子どもの偏食は改善すべきなのか、なぜ偏食になってしまうのか、どう対応すべきなのかを解説する。

【内容紹介】
世界的児童文学作家・角野栄子の毎日はなんだけか楽しい。リズムにのって野菜を切ったり、カラフルなメガネを選んだり、“いたずら描き”から物語を創り出したり…。2024年1月公開映画の公式ビジュアルブック。

【内容紹介】
フライパンひとつでできる。ひと皿で栄養が摂れる。たんぱく質がたっぷり。買い物がラク。食材の持ち味を生かしたレシピを紹介。「ひとりごはん」のがんばりすぎない工夫や楽しみ方も満載。

【内容紹介】
祖師谷・木梨サイクルの幼少期。新宿中央公園でのネタ合わせ。駆け上ったテレビのスターダム。テレビバラエティの栄枯盛衰。愛妻・安田成美。盟友・石橋貴明との本当の関係…。木梨憲武が還暦を期に書き下ろした自叙伝。

【内容紹介】
調剤薬局に勤める薬師寺ロミは少しおせっかいで、ちょっぴり短気な薬剤師。調剤薬局の役割を認識しつつも、難病治療に携わりたいと願っている。処方せんから患者をプロファイリングする薬剤師の活躍を描いたお仕事小説。



【内容紹介】
「釣りのマナーやルール、安全・危険」「釣具・エサ・技術・釣り場」「魚に関するあれこれ」など、釣りに役立つ3択式のクイズを150問収録する。(公財)日本釣振興会ホームページ掲載の「釣り人クイズ」をもとに書籍化。

【内容紹介】
バイクの自損事故現場で轢き逃げに遭った新人警察官の桐嶋千隼。目を覚ますとバイクの少年は死亡していた上、その責任を巡る訴訟を起こされていた。途方に暮れる桐嶋を訪れたのは、弁護士資格を持つ異例の警察官・荒城で…。

【内容紹介】
脚本家の吉弥は、少年時代に阿倍定事件に遭遇。以来、ゆえあって定の関係者を探し出し、証言を集め続けてきた。それぞれの証言が交錯する果てに、定の胸に宿る“真実”が溢れだす。『小説すばる』連載を加筆・修正。

【内容紹介】
全寮制の学園では、特殊な事情を抱える生徒が、しばしば行方を晦ます。ヨハンの隠れた素顔、校長の悲しき回想、幼き日の理瀬、黎二と麗子の秘密、月夜に想いを馳せる聖、そして水野理瀬の現在。「理瀬シリーズ」の短編集。

【内容紹介】
「今年の冬、彼女はおまえの子供を産む」その年の7月、丸田君はスマホに身におぼえがない奇妙なメッセージを受け取った。一方で、過去の記憶の断片が向こうから迫ってくるのを感じていた。『WEBきらら』連載を単行本化。



【内容紹介】
東京ディズニーリゾートを楽しもう! 40周年の見どころ&楽しみ方やフォトスポットなど、親子で遊ぶヒントが満載。切り取れる「子どもと楽しむ! 満喫ガイド」、シール付き。データ:2023年4月現在。

【内容紹介】
誰でも簡単にオリジナルコンテンツを公開・販売できるメディアプラットフォームnote。これからnoteを始めたい人に向け、操作解説だけでなく、有効に発信するための考え方、読みやすい記事の書き方、集客方法等を紹介。

【内容紹介】
ある日突然、45歳の夫が若年性認知症と診断された…。もし大切な人が別人になってしまったら、それでもあなたはその人を愛せますか? 若年性認知症と向き合う家族の3年間を描いた闘病コミックエッセイ。

【内容紹介】
亡き夫から莫大な遺産を相続した女性の前に、絶縁した兄が現れ「あんたは偽者だ」といいます。それを聞いていた元マジシャンのバーのマスターは驚くべき謎解きを披露し…。マスターと、彼の魔術で変貌を遂げる女性たちの物語。

【内容紹介】
知らぬ間に多くの人に影響を与えながら、我が道を突き進む成瀬あかり。幼馴染の島崎が故郷に帰ると、成瀬が書置きを残して失踪しており…。「成瀬は天下を取りに行く」の続編。『小説新潮』掲載に書き下ろしを加え書籍化。